

八戸

スピードスケート国内大会 八学大女子3人 活躍 市長に成績報告

国体や全日本、東北大会で活躍した八戸学院大学スピードスケート部のメンバーがこのほど、八戸市庁を訪れ、成績を小林真市長

に報告した。

澤尻磨里英選手(同大2年)は今季、国体成年女子3000円で4位に入り、全日本学生スピードスケート選手権では総合部門優勝を果たした。古庄亜衣選手(同大4年)は国体成年女子1500円で8位入賞。鬼頭琴音選手(同大2年)は東北スピードスケート選手権女子1000円で2位。

澤尻選手は「運が良く活躍できた。来季は運に頼らず実力を高められるよう、しっかりと頑張っていきたい」とユーモアを交え抱負を述べた。鬼頭選手と卒業を控えた古庄選手もそれぞれ、今後の活躍を誓った。船場亜希監督は「さらに上を目指して頑張っていきたい」と話した。(新村菜穂)



小林市長(手前)と懇談する(奥左から)船場監督、古庄選手、澤尻選手、鬼頭選手